

第七次甲府市総合計画説明会 会議録（新田地区）

日 時	令和8年5月26日（火）午後7時00分～午後8時00分
会 場	新田小学校体育館
参 加 者	77名（市長等及び関係職員含む）
次 第	1 市長説明 2 意見交換 3 地区からの挨拶
意見交換記録	
質問	<p>・外国人市民とのコミュニケーションについて</p> <p>新田地区は、高齢者が多く、年齢・性別・国籍に関わらず、つながりが大切であると考えており、地区の運動会が一昨日にあった。</p> <p>夏祭り、防災訓練、毎月初めの組長会議などでも分かるが、外国の会員が増えてきていると感じる。特に中国の人が多く、20名の組長のうち、6名が外国の方で、そのうち5名が中国の人となっている。</p> <p>言葉が通じない部分を感じており、貢川団地の管理は県であるが、住んでいる方は甲府市民である。中国・韓国などと友好都市宣言を結んでおり、中国籍、他の国籍の人が甲府に住んでいるが、言葉の壁がある中で、地域で「ひと」を育てていくには、どのような環境で行うのが良いか、考えを伺いたい。</p>
樋口市長	<p>本市にお住まいの外国人は近年増加傾向にあり、5年前の令和3年と比較しますと約2,000人増えており、本年3月末時点で7,671人となっている。</p> <p>第七次総合計画では、甲府市に関わりのある全ての方に幸せを実感してもらえるようなまちづくりを行うとしている。</p> <p>本市ではこうした外国人市民の増加を踏まえ、「互いを認め合い すべての人が活躍し 幸せに暮らすまち甲府」を基本理念とする「甲府市多文化共生推進計画2026」を本年4月に策定したところである。</p> <p>この計画の策定に際し、桜ヶ丘第二自治会の高岸会長においては、甲府市多文化共生推進委員会の委員として多大なご尽力を賜りましたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。</p> <p>外国人市民が地域で安心して生活するためには、日本語での</p>

	<p>円滑なコミュニケーションが重要であるとの認識のもと、本計画に基づき、本市ではこれまで、日常生活において簡単な会話や、ゆっくりとした日本語が聞き取り話せるようにする日本語教室を年86回開催してきたところであり、加えて、今年度からは、日常生活において自然なスピードで聞き取り話せる日本語の習得を目指したワンランク上の教室を開催することとし、外国人市民のレベルに応じた日本語学習の機会の充実を図っている。</p> <p>併せて、受入側の日本人市民に対しても、本市国際交流員による国際理解を醸成する「文化講座」を開催するとともに、日本人市民と外国人市民が、「茶道」や「日本料理」などを通じて相互に交流し日本文化への理解を深める「異文化体験サロン」を開催するなど、相互理解とコミュニケーションの向上に努めている。</p> <p>新田地区においては、本市の中でも外国人比率の高い地域であることから、自治会長の皆様などにご相談させていただき、「文化講座」や「異文化体験サロン」の開催など、新田地区の実情に即した取組を進めてまいりたいと考えているので、ご理解・ご協力をお願いする。</p> <p><b>・自然災害への対策について</b></p> <p>災害が少ない甲府のイメージがあるが、一昨年の記録的な大雨が発生した際には地区内の道路が冠水していた。近年の異常気象によって、局地的な大雨が発生すると貢川が決壊する恐れがあることに加え、南海トラフ巨大地震が想定される中、貢川に架かる橋が崩落してしまうと貢川団地は陸の孤島になってしまう可能性が考えられる。</p> <p>年々激甚化する自然災害に対して、甲府市ではどのような対策・検討をしているのか考えを伺いたい。</p> <p>また、貢川団地は県管理であるが、空室が多く人口減となり、自治会活動に影響が出ている中で、安全・安心で快適な「まち」を創るのは住民だけでは負担が多すぎる、甲府市と県で先を見据えた対策をされているのか伺いたい。</p> <p>近年の自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、市民の皆様の生命・身体及び財産を守るためには、地域の実情に即した防災・</p>
質問	
危機管理監	

市民部長	<p>減災の各般の取組を展開することが重要であると考えている。</p> <p>こうした中、新田地区の水害想定については、貢川等の氾濫により、最大浸水深が3m未満の地域が広範囲に想定されているところであり、本市では、今年度、これまでに浸水被害があった十二代橋付近において、貢川へ流れ込む水路に逆流防止施設を設置するなど、水害軽減策を講じている。</p> <p>また、国道52号から貢川団地に向かう地蔵橋については、山梨県が管理する中、年一回の点検を実施し、適切な維持管理に努めていると確認しているが、改めて継続的な安全管理の徹底を、県にお伝えしていくので、ご理解いただくようお願いする。</p> <p>また、地域防災力の向上を図る取組としては、新田地区自治会連合会の皆様との連携により、地震時の対応を含めた「水害避難の地区研修会」を開催したところであり、この研修会では地区のハザードマップを活用する中、水害時の避難行動を事前に整理しておく「マイ・タイムライン」の作成や、早期の水平避難など「命を守る行動」の重要性の講話を行うとともに、地域住民による避難所運営などについての研修を行ったところである。</p> <p>今後においても、新田地区自治会連合会の皆様と連携する中で、防災意識の醸成と防災活動への参加の促進に向けた地区研修会の開催などにより、更なる地域防災力の向上に努めていくので、ご理解・ご協力をお願いする。</p> <p>貢川団地の空室の増加に伴う自治会加入者数の低下については、自治会の担い手不足、事務の負担増など、様々な問題となっている。</p> <p>問題が顕在化する中ではあるが、自治会は、地域の親睦の場、地域の問題解決の場、協働のパートナーとして、引き続き地域の中心的役割を担ってほしい。行政でも、自治会加入率の向上、負担感の軽減、自治会の継続活動に引き続き取り組んでいきたいと思うので、ご理解・ご協力をお願いする。</p> <p>貢川団地の空室増加に伴い、団地住民の生活に影響が生じていることについては、地域から対応を求める声があることを、県営団地を所管する山梨県へ伝える。</p>
------	--

<p>質問</p>	<p>・池田公園の維持管理と健康器具の設置について</p> <p>池田公園は昭和60年から41年経過してもなお、住民が癒される公園として使用されている。公園の管理は地域の住民によるボランティアで行っているが、公園内の木々が大木となり、季節になると公園中が落葉で埋め尽くされてしまう。それを各自治会が年に2回ほど清掃活動しているが、約17,000平米の公園敷地内の落葉は想像以上の量であり、高齢者が多い新田地区では無理はできない。</p> <p>魅力ある公園を維持するために、大木になった木の伐採・伐根が必要となるが、公園の維持管理について市の考えを伺いたい。</p> <p>また、子ども向け遊具を改修してもらったが、公園内で気軽に運動を楽しむ機会を創るために健康器具設置が可能なのか伺いたい。</p>
<p>まちづくり部長</p>	<p>本市では、地域に根付いた協働による公園づくりを目指し、地域の皆様などで構成する「公園愛護会」や「アダプト団体」により、これまで、清掃・除草等の公園美化に多くのご協力をいただいている。</p> <p>「池田公園」についても、このような制度を通じて、20年以上もの間、地域の皆様方に美化活動を行っていただいております。改めて感謝申し上げます。</p> <p>池田公園の樹木の管理については、定期的な剪定や刈込作業を行う中で、健全な生育環境の維持や利用者の安全・防犯対策の観点から、過密状態となっていた大木の「間引き伐採」を年次的に実施しているところであり、引き続き、公園美化にご協力いただいている皆様方の意見を踏まえながら、状況に応じた適切な樹木管理に努めていく。</p> <p>また、健康器具の設置については、今後検討していく。</p> <p>今後においても、地域の皆様方には、無理のない範囲で公園の維持管理にご協力いただけるようお願い申し上げます。</p>
<p>質問</p>	<p>・高畑町昇仙峡線池田工区の整備状況について</p> <p>高畑町昇仙峡線池田工区の現在の進捗状況、長い距離で計画が出ていると思うが、市で把握していることを教えてもらいたい。</p>

<p>まちづくり部長</p> <p>樋口市長 (まとめ)</p>	<p>高畑町昇仙峡線については、現在事業化をしており、池田小学校の入口あたりから、南のほうにかけて、用地交渉、用地買収に取り組んでいるところである。地権者との交渉に丁寧に取り組んでおり、移転や残地の活用の話をしている。用地交渉には時間がかかるが、今年度中には用地買収が終わり、来年度から工事着手を計画している。全体としては、3期に分けて計画しているところであり、現在は1期の部分について、鋭意進めている。引き続き、進捗状況は報告させていただく。</p> <p>貴重なご意見をありがとうございました。いただいた地域の課題や要望を受け止め、持ち帰らせていただきたい。</p> <p>地域共通の課題として、側溝清掃の問題や、県営・市営を問わず公営団地の空室の問題がある。県市を問わず、連携して進めていきたい。</p> <p>また、企業や自治会が、自治会のお祭り等の手伝いを行う「あつ活サポーター」の制度もあるので、ぜひ活用していただきたい。</p>
<p>地区からの挨拶要旨</p>	
<p>新田地区自治会連合会会長</p>	<p>分かりやすい説明をありがとうございました。多岐にわたる説明があったので、復習してしっかり考えていきたい。</p> <p>地域に共通する様々な課題、新田地区の課題、これらの課題解決に向けていかに実行していくかがカギだと思われるので、甲府市と自治会、地域が一体となって考えていきたい。</p> <p>少子高齢化等課題が多く、大変な時代であるが、ふるさと新田地区、県都甲府市を盛り上げていきたい。</p>